



施設の強靱化

検討の方向性

- 防衛力の変革にあたって、新しい戦い方に対応していくためには、運用に不可欠かつ活動の基盤となる防衛施設を、適正な契約の下で、より迅速に、より多く整備していくことが重要
- 装備品の調達に比べ、一般に防衛施設の整備には時間を要することが課題
- そのため、特に、新しい戦い方に対応するための施設整備については、迅速に進めていくことが求められる

新しい戦い方に対応するための取組みの強化

- スタンド・オフ防衛能力、無人アセット防衛能力、太平洋防衛などの各種検討と連携した施設整備を促進
- 施設の堅牢化、地下化、分散化などにより、被害を局限する消極防御の機能を強化
- 長期戦への対応の一環としての施設整備（保管庫や燃料タンクなどの物資集積機能など）
- 施設管理や基地業務等に部外力を積極的に活用

従来の取組みの継続

- 隊舎・庁舎等の老朽施設の建替え・改修（生活勤務環境改善）
- 火薬庫の増設
- 部隊改編や装備品取得と連動した施設整備

主な
検討事項

各取組みの具体的な方向性(強化する取組み)

新しい戦い方に対応するための取組みの強化

➤ 新たな課題に連動した施設整備

スタンド・オフ防衛能力、無人アセット防衛能力、太平洋防衛などの各種検討と連携した施設整備を実施

➤ 消極防御の機能強化

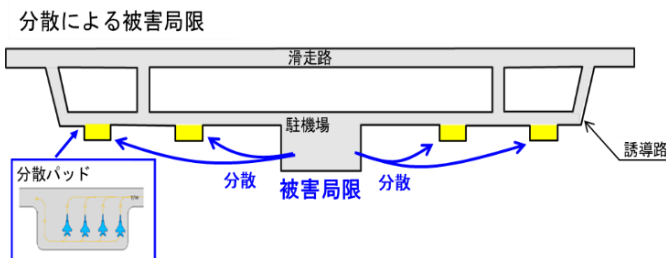
各駐屯地・基地の実情や各装備品の特性等を踏まえ、施設の堅牢化、地下化、分散化などにより、被害を局限する消極防御の機能を強化

➤ 長期戦への対応

所在部隊に加えて、増援部隊を収容可能な冗長性を確保するほか、保管庫や燃料タンクといった各種物資の集積施設等を確保

➤ 施設管理や基地業務等に部外力を積極的に活用

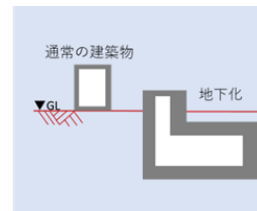
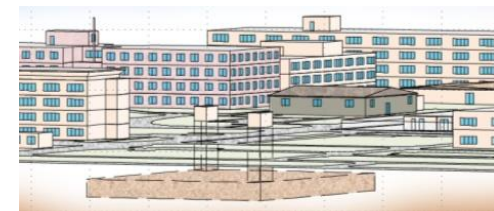
分散パッドの整備 (イメージ)



航空機えん体の整備



主要司令部等の地下化 (イメージ)



各取組みの具体的な方向性(継続する取組み)

従来の取組みの継続

➤ 老朽施設の更新

全国の駐屯地・基地の老朽施設について、災害対策や自衛官の生活勤務環境の改善の観点から、建替えや改修といった老朽施設の更新を着実に進捗させる必要

➤ 火薬庫の増設

増加する弾薬の保管所要に対応するため、火薬庫の増設を推進する必要
また、火薬庫の標準化を図り、コスト削減及びリードタイム縮減を図る

➤ 部隊改編や装備品取得と連動した施設整備

部隊改編や装備品取得に係るスケジュールを踏まえた施設整備を着実に実施

老朽施設の更新 (イメージ)



生活勤務環境の改善 (イメージ)



プライバシーの重視
落ち着いた環境 等



火薬庫の整備



地上式火薬庫



地中式火薬庫